



平成24年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 荏原実業株式会社

コード番号 6328 URL <http://www.ejk.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 鈴木 久司

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長

(氏名) 濱野 博光

TEL 03-5565-2885

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第3四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	19,555	△1.1	765	△11.9	794	△13.7	479	△7.5
23年12月期第3四半期	19,766	6.6	868	45.4	920	41.2	518	116.1

(注) 包括利益 24年12月期第3四半期 602百万円 (48.7%) 23年12月期第3四半期 405百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第3四半期	82.55	—
23年12月期第3四半期	89.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第3四半期	16,856	5,199	30.8
23年12月期	17,967	4,814	26.8

(参考) 自己資本 24年12月期第3四半期 5,199百万円 23年12月期 4,814百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	20.00	—	20.00	40.00
24年12月期	—	20.00	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,800	0.2	1,100	5.4	1,160	3.4	650	5.3	111.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年12月期3Q	6,640,000 株	23年12月期	6,640,000 株
24年12月期3Q	817,466 株	23年12月期	834,426 株
24年12月期3Q	5,812,833 株	23年12月期3Q	5,790,147 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び想定できる経済情勢、市場動向などを前提として作成したものであり、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成24年1月1日から平成24年9月30日まで）におけるわが国経済は、長引く円高や欧州地域の金融危機問題に加え、外交上の問題に起因した中国向け輸出の減速等の影響もあり、これまでの回復基調に陰りが見えました。

当社グループを取り巻く環境装置機械業界においては、公共分野では東日本大震災からの復旧を目的とした下水道施設の改修工事や省エネ化・耐震化といった設備の更新需要が増加しました。また、民間分野では不動産価格の下落に一定の歯止めがかかったことや東日本大震災の影響も一巡したことなどから、ストップしていた設備投資案件が徐々に再開され始め、各種ポンプ・送風機などの更新需要の増加が見られました。

このような事業環境の下、当社グループは、営業利益率と自己資本比率の向上を目指し、以下の戦略に取り組んでおります。

新エネルギー分野等の成長分野への展開を進めるとともに、国内外企業とのアライアンスにより取扱製品の拡充に努める。

海外とのアライアンス製品を拡販することにより、円高メリットを享受し利益率を高める。

電気料金の値上げに対応し、省エネ製品の拡販に努める。

復興需要に対応した組織・人員体制の強化を図る。

新市場を開拓するため、外部機関とも連携し研究開発スピードを上げる。

特に注力している戦略として、東北地域の下水道及び水産漁業施設の復旧工事や関東地域における下水道設備の省エネ化を目的とした改修工事など、比較的大型プラント案件の獲得を進めています。その結果、受注高は前年同期に比べ大幅に増加しましたが、売上高と利益については、中・小型案件の比率が相対的に低下したことから期中に完成する案件の数が減少し、前年同期を下回りました。当第3四半期連結累計期間の具体的な数値は以下となります。

受注高234億73百万円（前年同期比37.0%増）、売上高195億55百万円（前年同期比1.1%減）、営業利益7億65百万円（前年同期比11.9%減）、経常利益7億94百万円（前年同期比13.7%減）、四半期純利益4億79百万円（前年同期比7.5%減）。

セグメントの業績は、次のとおりです。

(環境関連)

環境関連製品の製造・販売を手掛ける当セグメントは、医療分野において感染症対策製品の販売が低調だったものの、脱臭分野において関東圏の下水処理場を中心に脱臭剤の交換需要が旺盛だったことやゲリラ豪雨対策に関連した脱臭案件の獲得も堅調に推移しました。また、東北地域における水産漁業施設の復旧工事等の大型プラント獲得も寄与しました。

これらの結果、当セグメントの受注高は74億16百万円（前年同期比64.1%増）、売上高は59億66百万円（前年同期比0.6%減）、セグメント利益は4億98百万円（前年同期比67.9%増）となりました。

(水処理関連)

上下水道向けの設計・施工を手掛ける当セグメントは、東北地域の下水道施設に関する復旧案件や関東地域における設備の省エネ化、補修、増強などの更新需要が堅調に推移しました。

これらの結果、当セグメントの受注高は74億5百万円（前年同期比33.6%増）、売上高は58億52百万円（前年同期比14.2%減）、セグメント利益は3億11百万円（前年同期比56.7%減）となりました。

(風水力冷熱機器等関連)

主にポンプ、冷凍機、空調機器などを商社として販売する当セグメントは、震災の影響によりストップしていた設備投資を再開する動きが見られ、特に大学や病院施設の耐震化、長寿命化などの分野で需要が見られました。

これらの結果、当セグメントの受注高は86億51百万円（前年同期比22.3%増）、売上高は77億36百万円（前年同期比11.4%増）、セグメント利益は4億18百万円（前年同期比28.1%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間の受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同期比(%)	受注残高(百万円)	前年同期比(%)
環境関連	7,416	164.1	4,976	153.7
水処理関連	7,405	133.6	6,894	133.0
風水力冷熱機器等関連	8,651	122.3	4,480	114.1
合計	23,473	137.0	16,351	132.4

（2）連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は168億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億10百万円の減少となりました。受取手形及び売掛金13億7百万円の減少、保有株式の時価上昇による投資有価証券2億18百万円の増加などが主な変動要因であります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は116億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億95百万円の減少となりました。前受金6億22百万円の増加、支払手形及び買掛金18億76百万円の減少、未払法人税等2億46百万円の減少などが主な変動要因であります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は51億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億85百万円の増加となりました。配当金2億37百万円の支払いはありませんでしたが、四半期純利益4億79百万円によって利益剰余金が2億42百万円増加したこと、保有株式の時価上昇によってその他有価証券評価差額金が1億23百万円増加したことなどが主な変動要因であります。なお、自己資本比率は前連結会計年度末の26.8%から30.8%となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間までの業績は概ね計画通り推移しており、当期の業績予想につきましては、「平成23年12月期 決算短信」（平成24年2月9日発表）において発表した同予想から変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,736	2,053
受取手形及び売掛金	7,666	6,358
有価証券	—	100
商品及び製品	887	843
仕掛品	200	183
未成工事支出金	522	350
原材料及び貯蔵品	193	182
繰延税金資産	101	106
その他	114	137
貸倒引当金	3	3
流動資産合計	11,420	10,314
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,093	2,095
減価償却累計額	1,125	1,169
建物及び構築物（純額）	968	925
機械装置及び運搬具	142	147
減価償却累計額	104	107
機械装置及び運搬具（純額）	37	39
工具、器具及び備品	468	482
減価償却累計額	399	419
工具、器具及び備品（純額）	69	63
土地	1,049	1,049
その他	26	29
減価償却累計額	8	11
その他（純額）	18	18
有形固定資産合計	2,144	2,096
無形固定資産	46	54
投資その他の資産		
投資有価証券	1,215	1,433
保険積立金	1,301	1,329
投資不動産（純額）	889	874
繰延税金資産	245	161
その他	777	660
貸倒引当金	72	67
投資その他の資産合計	4,356	4,391
固定資産合計	6,546	6,542
資産合計	17,967	16,856

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,595	5,718
短期借入金	1,370	1,585
未払法人税等	324	77
未払消費税等	102	64
前受金	1,686	2,309
賞与引当金	—	164
その他	604	490
流動負債合計	11,684	10,410
固定負債		
長期借入金	278	105
退職給付引当金	490	451
役員退職慰労引当金	597	581
その他	103	109
固定負債合計	1,468	1,246
負債合計	13,153	11,657
純資産の部		
株主資本		
資本金	957	957
資本剰余金	787	787
利益剰余金	4,295	4,538
自己株式	1,291	1,271
株主資本合計	4,748	5,011
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7	115
為替換算調整勘定	73	73
その他の包括利益累計額合計	65	188
純資産合計	4,814	5,199
負債純資産合計	17,967	16,856

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	19,766	19,555
売上原価	15,055	14,912
売上総利益	4,710	4,642
販売費及び一般管理費	3,842	3,876
営業利益	868	765
営業外収益		
受取利息	4	5
受取配当金	21	21
投資不動産賃貸料	71	80
その他	9	9
営業外収益合計	106	116
営業外費用		
支払利息	14	11
不動産賃貸費用	35	54
為替差損	1	0
その他	3	20
営業外費用合計	54	87
経常利益	920	794
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1
特別利益合計	—	1
特別損失		
固定資産処分損	1	—
減損損失	—	16
会員権評価損	29	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5	—
特別損失合計	36	16
税金等調整前四半期純利益	884	779
法人税、住民税及び事業税	406	288
法人税等調整額	41	11
法人税等合計	365	299
少数株主損益調整前四半期純利益	518	479
四半期純利益	518	479

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	518	479
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	114	123
為替換算調整勘定	0	0
その他の包括利益合計	113	122
四半期包括利益	405	602
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	405	602
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間（自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	環境関連	水処理関連	風水力冷熱 機器等関連			
売上高						
外部顧客への売上高	6,004	6,817	6,944	19,766	—	19,766
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,004	6,817	6,944	19,766	—	19,766
セグメント利益	297	719	326	1,343	474	868

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	環境関連	水処理関連	風水力冷熱 機器等関連			
売上高						
外部顧客への売上高	5,966	5,852	7,736	19,555	—	19,555
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,966	5,852	7,736	19,555	—	19,555
セグメント利益	498	311	418	1,228	463	765

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「環境関連」セグメントにおいて、事業用資産の収益性が低下したこと等に伴い、減損損失を計上いたしました。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において16百万円であります。